



**アリスの丘
風の丘ファーム**
NEWS LETTER No. 3.
2000年8月20日発行
事務局 日野市百草 667-3
石坂 栄
TEL/FAX (042) 593-0539
編集局 日野市百草 698-6
田村はる子
TEL/FAX (042) 592-5859
alice-fm@mail.hinocatv.ne.jp



じめ温度と湿度、日照時間にも左右されるから、無闇に種を播いても期待する成果に結びつかず、種屋さんだけを肥らせかねない。ハクサイは播種が10日遅ければ結球しないし、夏のラディッシュときたらニンジンの出来損ないものだ。

そこでお薦めは、いろんな野菜の種まき時から定植、植え付け、収穫期がひとめでわかる「野菜作りの作業一覧表」(付録)。一覧表とこれまでの作付け表を見比べながら、そろそろ私の秋野菜を構想する頃である。

★★★ お知らせ ★★★

前号で川崎さんが紹介して下さった「ディナグロス」は、田村宅にてお分けすることになりました。ご希望の方は声をかけて下さい。(800g入り的小袋 1000円 (通常 1200円のところ))

「野菜作りの作業一覧表」をどうぞ

我孫子昭二

5月の連休に作付けしたナス・トマト・ピーマンなどの夏野菜が、今収穫の真っ盛り。これらはどうしてもはずせない畑の主役であるが、ジャガイモともども毎年作付けすると連作障害が危惧されるナス科の作物である。

私がアリスの丘のレジャー農園をお借りしたのは6年前の8月末。ゆるい斜面を段々畑のように畝立てして、上段からハウレンソウ・シュンギク・ノラボウ・ラディッシュ・ブロッコリー・コマツナ・サラダナ・ダイコンなどと、夜に見取り図をメモって独り悦に入っていたもの。

しかし、いざ畑に立つと、やっぱりノラボウとブロッコリーは草丈が高いので下段の方などと、他愛もなく変わってしまう。せせこましいのは性分で治らないが、なるべく連作障害を避けたいし、それにはどんな野菜を何処に作っていたかを参考にしながら次の作付けを構想したい。そこでシーズン毎の作付け表をメモっておくことにした。この4月からは新たにもう1区画をお借りしたので、私の常時20種近い作付け表は、これから余計せせこましくなるはずである。

それはともかく、農協や種物屋さんの店頭には季節という旬に関りなく、いろんな種物が並べられていて購買欲をそそる。しかし作物の生育は天候の具合をは

里山の植物誌 (2)

ヤマユリ (ユリ科・Lilium auratum Lindl.)



ヤマユリは日本の特産で、本州中部から北の山地、特に関東地方に多いユリである。

このユリの鱗茎(ユリ根)は昔から食用に好まれ関西各地では料理ユリの名もある。さらに別名ヨシノユリ、エイザンユリ、ホウライユリ等、どれも産地、吉野山、比叡山、

鳳来山にちなんだものである。

ヤマユリという呼び名は江戸時代にはなく、明治以降東京を中心にだんだんと広まってきたのである。

(牧野富太郎著作より・唐木澤泰子・画も)

英国の貸し農園事情

薩摩 風見鶏

「コウイチ、それはアロットメント (Allotment) と行って英国でも流行っている」5年振りで訪ねたオックスフォードの老夫婦コリンとテッサ宅でご馳走をいただきながら、私から近況として「近くに農地を借りて家族で美味しい野菜を食べている」と紹介したときの反応だ。更に「小規模ながら野菜を作っているうちに、自然の摂理の素晴らしさが分かって来た。その結果、地球環境NGO的な活動に興味を覚えるようになった」と話は弾んだ。

今年7月の英国旅行は、昔お世話になった英国人に久しぶりに会うことと、ミステリーサークルの現場視察が目的であったが、英国の貸し農園について、少しばかり知識を得る機会に恵まれたので、コリンや他の友人から教えてもらった範囲で紹介したい。

貸し農園の歴史は16世紀に遡るらしく、1908年にアロットメント法として制定された。第1次世界大戦のときは食料不足から大いに流行ったそうで、また、第2次大戦時にもく勝利への大耕作キャンペーンが張られたとか。その後1990年までは、安い農産物が大規模農場で生産されるようになり、アロットメント熱は冷め、農地も大規模土地開発などへ転用された。しかし、ここ10年は、化学肥料や遺伝子作物の恐怖から、より安全な食物を求めて、有機栽培の個人菜園が国民的な娯楽になりつつある。これがアロットメントだ。



英国のアロットメントの実態であるが、ロンドンから150Km北西のある村の例を挙げると、管理協会が作られ、インターネットで農地を斡旋したり、仲間同志の情報交換を促進している。広さは標準で9x27m (73坪)、賃貸料年間25ポンド (4000円)、水道料年8ポンド (1300円)、60歳以上は上記50%引き。アロットメント地域は、カギ付きフェンス・引き込み道路・駐車場・殆どトイレ付き。許可を貰えば個々に物置小屋 (3x2.4m高さ2m) が建てられる。近くに種や肥料を安く販売したり、農機具を貸してくれる小売り小屋がある。新人には最初耕してあげたり、農業や園芸方法を教授してくれる。

次回英国に行く時には、是非アロットメントに熱中している人々に会って話を聞いてみたいものだ。写真はたまたま通りがかった村道で見かけたアロットメントです。(よく見ると森の陰に小さな小屋が点在しています)

我が家でも毎日楽しませていただいているアリスの丘ファームを拠点に、<日本の食料自給自足率向上><緑の地球の維持保全><安全食料の確保>へ向かって、将来、何がしかの貢献ができればと念じている。

(文・写真 飯牟礼孝一)

楽しい家庭菜園

高木直樹

家庭菜園と初めて出会ったのは今から22年前になります。きっかけは、母親が一区画約6坪を借りたのを引き継いだ時からです。やってみると、先祖の血がそうさせたのかどうか解りませんが、それほど抵抗なく入っていけました。土・日しか出来ないのにやりだしたら、一区画では物足りず40坪ぐらいになり、作る野菜も家庭菜園の定番のトマト、キュウリ、ナス、ピーマンや小松菜、ホーレン草の葉物、大根、サツマイモ、ジャガイモ、里芋、白菜、キャベツ、ブロッコリーetc 常時20種類前後に増えていきました。

最初は本を買い試行錯誤でしたが、何と言ってもSさんにご指導を頂いたことでした。

しかし7~8年前、生産緑地法?かなにかで地主さんに畑をお返しし、数年のブランクがありました。その間もよく散歩がてらに畑に行き、皆さんがやっているのを見ていました。

またやりたいな~と思っていたところ、3年ほど前ご近所の方が今の地主さんを紹介してくださり、再びはじめました。家庭菜園の楽しみは収穫の喜びもさることながら、土に接し何もかも忘れ集中させてくれることです。最初に畑をやった時に決めたことは、全て無農薬でやるということでした。無農薬については何かの本で読んだのですが、無農薬でやる以上は全部収穫すると思うな。1/3は虫や鳥にあげなさい、そして1/3は病気やその他でだめになる。よって残りの1/3を人間様が頂きなさいと。なるほどなあと感じました。その通りかも知れませんが、でも、それを超越するには何らかの努力が必要です。

簡単なことですが、連作、輪作を避けるだけでも随分違うと思います。でもやはり、畑作りは土作りにあると思います。冬の間土作りをして春に備えることができそうです。

通算10年以上やってもどうも苦手なものがあります。私の場合は長ネギ、人参、枝豆です。得意な方ご教授願います。また、珍しい野菜がありましたら教えて下さい。

これからも体と相談しながら無理のないように楽しんでいきたいと思っています。



初めてのおいしい馬鈴薯

南平 重富志ん子

アリスの丘・風の丘。素敵な名称ですね。

ご縁があってアリスの丘に畑をお借りすることができました。皆様どうぞよろしく。

お名前も聞かず失礼をしておりますが、春に馬鈴薯の種を分けて下さった方、その節はありがとうございました。初めておいしい馬鈴薯ができて大喜びです。

7月29日の緑のボランティアに参加できなくてすみませんでした。ご苦労様でした。今度は参加しようと思っております。

ニュースレターを拝見しまして、地域のことや環境問題、皆様の楽しいご意見に触れ、少しずつ周りが見えて来たような気がします。どうぞこれからもよろしくお願い致します。

里山の下草刈り 初体験

石坂秀江

初めて参加の里山の下草刈り。紙とペンをポケットに入れ、どれを刈っていいのやら聞きながらの草刈り。ヤマユリは1年に一つ花をつけるとのこと。7つあったので7年生? なんだか感動!!

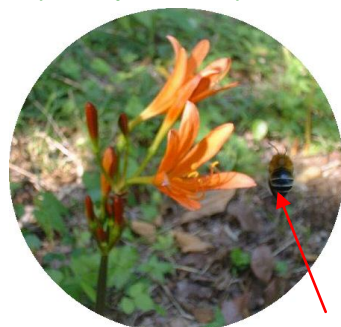
野草のことはあまり知らない私に「これ何ですか?」と聞かれ.....

ちょっと見覚えがある。でもなかなか出て来ない。5月の散策会の時のかわいらしい花がふたつ。今はサクランボのような緑の実に。あ、思い出した、ホウチャクソウ!

確かめてみたらあっていた。ちょっと嬉しくなる。この実が秋には赤くなると聞いて、何だかワクワク。赤くなったホウチャクソウを思い浮かべた。秋がとても楽しみ。とても楽しいひとときであった。



画：埴 明子



キツネノカミソリ

8/12 倉沢の草むらで「キツネノカミソリ」が咲き始めていました。ヒガンバナの仲間ですが有毒です。葉の形からこの名前がつけました。蜂がせっせと蜜を集めていました。

倉沢の小さなお店

百草園の入口から一の宮方面に向かって坂を80mほど下ると、右手に曲がる道があります。そこを曲がると大きな山桜の樹が目にとびこみます。その桜の木の下に自家焙煎珈琲の店「樹庵」があります。一坪ちょっとの小さなお店ですが、お好みに合わせコーヒーを焙煎してくれます。また、コーヒーの種類もストレート13種類、ブレンド5種類と豊富に取りそろえてあり、お値段は生豆で200gで500円からです。

コーヒーを焙煎するのに約20分程かかりますので、待っている間にコーヒーをサービスで出してくれます。中国茶や楽しい雑貨もおいであります。「こんなところに!」と思うような場所にお店を見つけるのも楽しいことだと思います。忙しいときは電話で先に注文すれば、すぐにお渡しできるそうです。散歩のついでに一度立ち寄って見てはいかがでしょうか。(定休日は毎週火曜と1・3週水曜、Tel/Fax 042-592-0926)



かわいいTシャツできました

アリスの丘・風の丘のとってもかわいいTシャツを作ってみました。

この NEWSLETTER のタイトルをそのままロゴにしました。サイズ・カラーも豊富。男性にもOK。かわいいTシャツを着て、農作業がますます楽しくなります。ご希望の方に実費でお分けします。1枚1300円です。田村まで



倉沢里山 緑のボランティア募集

林の手入れ予定日

9月 9日(土) 午前10時~12時

雨天の時 翌日10日(日)の同時刻
持ち物 手袋、蚊の対策グッズ、飲み物
集合場所 田村宅

Tel. 042-592-5859 (日野市百草698-6)

E-mail: alice-fm@mail.hinocatv.ne.jp

倉沢里山だより

第2回

見直そう自然素材

立秋が過ぎる頃から、谷戸田には稲穂が目立ってきます。8月の中旬から終わり頃には、稲の花の甘い香りにつつまれることでしょう。田畑を囲む雑木林では、ウマオイやツクツクボウシ等の秋の虫が鳴き始めています。里山では季節の変化をはっきりと感ずることが出来ます。

秋を迎える里山の中で、ササやタケは一年中で一番美しい姿を見せ始めます。春に芽を出したタケノコも成竹となり、竹林全体が緑深い充実の時を迎えるのです。



タケは昔から日本人の生活、文化に深く関わりあい大変身近なものでした。昔の人はたった1年で成竹になること、一本の親竹が数年後には数十本に増えるほどの繁殖力の強さに神秘的なパワーを感じていたようです。更にタケの桿(幹)や皮、葉には殺菌作用があるので皮でおにぎりを包んだり、魚や寿司に葉を添えたりと広く使われていました。ところでタケとササの区別ですが、一般的には成

竹になった時皮が落ちてしまうものをタケ、成竹になっても皮がついたままのものをササと呼んでいるようです。因みに、倉沢の雑木林の足下に見られるのは、アズマネザサと呼ばれるもので、多摩地域では普通に見られる種類です。

里山の暮らしの中でもタケはとても貴重なものでした。倉沢ではモウソウチク(大型で節の環は一重)と、ハチク(中型で環は二重)が多く栽培されてきました。30年ほど前までは家庭でも竹製品が数多く見られ、多摩地域では業者がタケを買いに農家を回っている姿も見かけられました。竹林は風通しを良くし、地面に日光が当たるようにたびたび間引きをします。もちろん間引いたタケは無駄にすることなくカゴやザル、ホウキ、そして農業資材等に利用しました。捨てる場所の無い有用なタケですが、最近プラスチック製品等におされ、使い途が減っているのがとても残念です。放置された竹林も見かけられます。繁殖力の強いタケは手入れを怠るとすぐに藪となりまわりの土地に進出し、そこに生きる木や草花を弱らせてしまうのです。自然環境の悪化が心配されている今、環境保護の面でも、また日本の伝統文化を守り伝えるためにも、自然素材として再生可能な資源としてタケはとても魅力のある植物です。幸いなことに昔ながらの使い途に加え、最近では竹炭の持つ様々な効能も注目されています。古くてそして新しい、人間とタケとの関係が生まれつつあるのかもしれない。

■ホタル

6月の田植えの頃、ここ倉沢でもホタルを見ることができました。6/12から2週間ほどで多い時でも7~8匹しか見られませんでした。源氏ボタルが優雅に光を放ちながら飛んでいるのを見ると、もう少し仲間が増えてくれればと思います。

来年のことになりますが、見学に際しては谷戸田の耕作者のことも考えて田んぼの縁まで立入らないよう、またホタルの採集などゆめゆめしないようお願いいたします。里山にたくさんのホタルが飛び交う日が来るように祈りつつ。

●リンゴ・ブルーベリー

倉沢里山の数軒の農家では9月末より11月中旬までリンゴ狩りが楽しめます。現在8月はブルーベリーの摘み取りを開催しています。

リンゴやブルーベリーは生食はもちろん、ジャムやパイなどに利用すると季節感があり、東京にいながりッチな軽井沢気分が楽しめます。(軽井沢ではブルーベリーを浅間ぶどうと言うそうです。)



☆☆☆☆ 事務局から ☆☆☆☆

★本格的な台風シーズンです(再)

横井工務店側に沿って雨水を流す溝が掘られていたのですが、現在は土に埋まってしまい、流れが止まっている箇所があります。雨水がスムーズに流れるように溝を掘って、水の道を確保しておいて下さい。

★農園の草取りについてのお願い

レジャー農園の周りの農家の方からついに苦情が来てしまいました。雑草が伸びてその種が飛ぶので、すぐにきれいにしてほしいとのことです。行ってみますと確かに草だらけで、これではさぞご迷惑をおかけしたと思い、取り急ぎリンゴ畑に沿って大きな雑草は抜きました。しかし草はまたすぐに伸びてきますので、リンゴ畑に隣接して耕作している方は特に気をつけて、早めに対処して頂きたいと思います。

雑草が伸びると、周囲の方皆の迷惑です。こまめに抜いて、お互いに農園を気持ちよく使いましょう。

★散策会・雑木林の手入れのビデオ貸し出します

先日の倉沢里山散策会と雑木林の手入れのビデオができました。ご希望の方に貸し出します。田村まで

★皆様の投稿をお待ちしています

本号に記事やイラストをお寄せくださった皆様、ありがとうございました。このニュースレターは皆様の投稿によって作っていきたく思います。畑のできごと、収穫後の料理法、教えて下さい。苗や種差し上げます、等々、楽しい情報をお待ちしています。写真やイラストなども大歓迎。紙・FDは田村宅のポストに、E-mailは、alice-fm@mail.hinocatv.ne.jpへ。